

令和 6 年度 第 1 回運営推進会議

日時：令和 6 年 9 月 2 5 日 14：30～15：30

場所：デイサービス向日葵の家 相談室、デイサービスホール

参加者：デイサービス職員 3 名 民生委員 1 名 市役所 1 名
利用者代表 1 名 利用者家族代表 1 名 計 7 名

議 題

1. 事業所概要説明
2. 運営状況、活動状況
3. ヒヤリハット・事故・相談・苦情報告
4. 上半期の振り返り
5. 利用者との交流（運動会）
6. 意見交換(ご意見・ご要望・助言等)
7. 次回の開催に向けて

1.事業 所 概 要

- 事業所名：デイサービス向日葵の家
- サービス種類：地域密着型通所介護・総合支援(通所型介護相当サービス)
- 法人名：有限会社 司
- 所在地：出雲市斐川町荘原 3169-28
- TEL 番号：0853-72-5109 携帯 070-9062-9499
- 開設年月日:平成 17 年 6 月 1 日
- 利用定員：18 人
- 営業日：月曜日～土曜日 12 月 29 日～1 月 3 日…年末年始休業
- 職員：13 名

管理者 1 名 生活相談員(含む兼務)4 名 機能訓練指導員(含む兼務)3 名
看護師(含む兼務)3 名 介護職員(含む兼務)8 名 厨房 2 名

- 利用登録者(令和 6 年 8 月 31 日現在)

要支援 I	要支援 II	要介護 I	要介護 II	要介護 III	要介護 IV	要介護 V	平均介護度
0 名	2 名	3 名	7 名	5 名	3 名	1 名	2.38

年齢平均 87.4 歳

男性 3 人、女性 18 人 計 21 人

2.運営・活動状況(令和6年3月～令和6年9月)

運営状況・・・コロナが落ち着き平常に戻ってきた今、多様な活動ができるようになりました。しかし、まだ感染が憂慮されるためマスクの着用をお願いしています。

利用が大幅に減少した昨秋以降、利用者の獲得が重点事項でしたが、職員みなでアイデアを持ち寄り、ここ数年怠っていた広報活動を再開、徐々にではありますが増加傾向にあります。継続して広報活動には力を入れていきたいと思っています。熱中症警報アラートが連日発表されていた敬老週間中、花の郷、ゴビウスと無料開放の公営施設に出掛けました。機能訓練を兼ねてのプランに則った外出ですが、いつもと違う生き生きとした姿に介護の醍醐味を感じた職員も多く見受けられました。

今後も独自性あるサービス提供を目指して行く所存でおります。皆様の応援よろしくお願いします。

活動状況

4月・・・桜やチューリップ、菜の花や牡丹の花見をしたり、図書館、ワイナリーにも行きました。

5月・・・こいのぼりや風車、飛行場に行ったり、豆やフキの掃除をして調理して食べました

6月・・・笹巻づくりをしたり、筍を掃除したり、塗り絵コンテストの作品作りしました。

7月・・・蓮の花を見に行きました。七夕には願い事を書いて笹に飾り付けしました。ボランティアで演奏しにきていただいたり、コミセンのお茶会に出かけたり、クッキングをしました。

8月・・・一畑薬師の風鈴祭りに行きました。スイカ割をしたり夏祭りをしたり甲子園の応援もしました。クッキングもしました。

9月・・・花の郷やゴビウス、コミセンのお茶会に行きました。紫蘇の実の掃除し調理して食べました。

3.ヒヤリハット・事故・相談・苦情報告(令和6年3月令和6年9月)

(事故4件)

内訳

① 転落

午睡後にベッドでお休みされていた利用者様を起こしに何うと、ベッド横の床に転落されていた。

② 手つき

脱衣場にて、車椅子のフットレストに足を乗せたまま、ズボンを下げようと立ちあがられたため、車椅子が前方に傾き両手を地面につかれた。

③ 出血

爪切り時、爪が一部割れており、切る際に傷つけてしまい出血した。

④ 尻もち

脱衣場にて椅子に座ろうとしてバランスを崩して椅子横に尻もちをつかれた。

今後の改善策、対応等

① の対応策として・・・職員の目が行き届く場所でお休みしていただき、ベッドの中央で横になってもらう。

② の対応策として・・・着脱時は、車椅子の正面に手すりがあるようし、フットレストが上がっていることを確認する。

③ の対応策として・・・爪の状況をみて切っていく。

④ の対応策として・・・最後まで見守る。ご本人にあった歩行器を使ってもらう。

(ヒヤリハット1件)

内訳

① グラつき

自宅到着時、歩行器を車から降ろし高さを戻し、前輪・後輪の開脚を行ったが中途半端な開脚だったため、ご本人様が肘をかけられた途端にグラッとぐらついた。

今後の改善策、対応等

開脚後に、前後に動かし、しっかり開いていることを確認する。

4.上半期の振り返り

私たち職員は「居心地の良い場所で笑顔あふれる生活をして頂く」を目標に努めております。感染症も落ち着いてきていますが、今後も気を抜くことなく感染対策に努めてまいりたいと思います。4月より施設ではInstagramを開設し向日葵の家の特色であるお出かけ、レクリエーション、食事やおやつと言った内容を投稿させてもらって地域の皆様や家族様に好評いただいております。利用者様の笑顔、喜びが職員の励みとなっております。今後につきましても利用者様との信頼関係の構築、家族様への安心感を大切に、ご満足いただけるサービス提供に努めてまいりたいと思います。

5.利用者との交流

構成員の方にも参加して頂き、運動会を開催しました。

子供の頃にした運動会を思い出したり、秋に行われていた地区民体育大会もコロナが流行してからなくなっていたため、懐かしさを感じたりと皆さま笑顔で楽しまれていました。

6.意見交換(ご意見・ご要望・助言等)

市役所

質問：利用者さんの最年少と最年長年齢は？

回答：最年少は 74 歳で最年長は 98 歳です。

質問：今後の利用者の希望人数は？

回答：1 日平均 13 名になればいいですね。

民生委員

質問：写真を見て色々計画されていて感心しました。

ブラックジャックやパチンコは脳には良いですか？

回答：認知症の方など、脳に刺激になる。

利用者家族

インスタ拝見していて笑顔をみれることは家族として嬉しい。なかなか外出できないので・・・

利用者

最初は何で自分がこんな所に行かないといけないのかと思いました。が、通う内に他の利用者の方とおしゃべりしたり、作業をしたりで今では楽しく通っています。

全体的な意見

男性の利用者が少ない→敷居が高いイメージ→一歩がなかなかでない。

7.次回開催に向けて

令和 6 年 9 月を予定しています。